

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター



第244号 2024年9月号

だより

開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



秋の虫たちの鳴き声が聞こえてきます

今年の夏は(も)暑かったですね。それでも9月になり少し涼しく感じられるようになりました。桶ヶ谷沼では秋の鳴く虫たちががさかんに鳴いています。鳴くのはオスだけです。オスたちは翅をこすり合わせて一生懸命に鳴きます。理由はメスを誘うためです。

桶ヶ谷沼で声が聞こえる秋の虫を紹介します。



【スズムシ】

体長は2cm程度で、翅を垂直に立て「リーン、リーン」と鈴の音のように鳴く。全身は黒だが触覚は白。



【マツムシ】

体長は2.5cm程度で、スズムシより少し大きい。体の色は淡い褐色。「チンチロリン、チンチロリン」と鳴く。



【エンマコオロギ】

体長は3cm程度で、「コロコロコロリー」と鳴く。漢字では「閻魔蟋蟀」と書く。日本で最大級の大きさのコオロギ。



【キリギリス】

体長は3cm程度で、昼に「ギーツチョン」と鳴く。肉食で他の虫をとらえて食べる。緑色型と褐色型がいる。



【ウマオイ】

体長のわりに翅が長い。「スイツチョン」という鳴き声が、馬子が馬を追う声に似ていることから名がついた。



【クツワムシ】

緑色と茶色の個体がいる。「ガチャガチャ」という鳴き声が馬具の「くつわ」をはめる音に似ていることから名がついた。



【カンタン】

体長は1.5cm程度で、夜「ルルルルルル」と鳴く。体が小さく、人の気配に敏感なので見つけるのは難しい。



【アオマツムシ】

体長は2.5cm程度で、「リーリーリー」と鳴く。メスは全身が緑色だが、オスは背中の中中心部分が褐色。マツムシとは違う仲間。



【カネタタキ】

体長は1cm程度で、「チンチンチン」と鉦をたたくような鳴き声が名前の由来。街中でもよく鳴き声を聞くが姿は見つけにくい。



【クビキリギス】

体長は6cm程度で、「ジー——」と鳴く。かむ力が強く、かんだまま頭がちぎれることがある。それから名前がついた。



【セスジツユムシ】

体長は3.5cm程度で、背中に筋がある。夜「チチチチ」と鳴き出し、次第に「ジュキー、ジュキー」と数回繰り返して鳴き止む。



【ミカドコオロギ】

体長は2cm程度で、「キッキキッキ」と鳴く。オスの頭に3つの角（出っ張り）があることから名前がついた。

センター行事「秋の昆虫観察」

☆ 日時 10月6日(日) 13:30~15:30

☆ 場所 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼

☆ 対象 一般(小学生は保護者の同伴で、未就学児の参加・見学はご遠慮ください)

☆ 内容 秋の昆虫に関する講義を受けた後、桶ヶ谷沼に出かけ初秋の昆虫の観察をします。

雨天の場合は室内での講義となります。

☆ 服装・持ち物 野外での観察ができる服装(長そで、長ズボン、帽子)、水筒、タオル、長靴、少雨の場合カッパ、虫取り網、虫かご、虫眼鏡

*捕まえた昆虫は観察後逃がします。

☆ 募集人数 20人 先着順

*申し込みは直接、電話やファックスでビジターセンターへ